

## 中学生の非行行動に関する研究

小保方 晶子

### 研究実績の概要

近年、少年非行が減少しており、その動向に変化がみられる。背景として、最近の生活環境の変化、特に、スマートフォンの普及、SNSの長時間利用の使用が指摘されている（河合，2016）また、SNSで人間関係の流動化が起りやすくなった結果、同調圧力の強い非行グループが存在しなくなったことなども指摘されている（土井，2016）。中学校を対象とした調査（2002年度～2012年度）の非行傾向行為の動向分析においても、喫煙、飲酒、万引き、自転車盗といった比較的非行性の強い項目の経験者が、減少していることが明らかになっている（小保方，2016）。

中学校における問題行動がSNSの普及や社会環境の変化から変わってきているため、本研究では、タバコを吸うなどの非行傾向行為の項目と、SNSのトラブルの項目を設定し、中学校で問題となっていることを明らかにすることを目的とした。2017年12月に東京都内の中学生1年生～3年生2074名を対象に質問紙調査を行った。

まず、非行傾向行為は過去のデータとの比較から、喫煙、飲酒、万引き、自転車盗、無断外泊な

ど、非行進度が進んでいると考えられる行為の経験者がさらに減少していることが明らかになった（表1）。

一方で、SNSに関するトラブルは、経験者が多いことが示された（表2）。平成28年度の内閣府の調査と比較しても非常に多いことが明らかになった。「悪口や嫌がらせのメッセージやメールを送られたり、書き込みをされたことがある」が10.0%、「悪口や嫌がらせのメッセージやメールを送ったり、書き込みをしたことがある」が6.8%、「インターネット上で友だちとトラブルになったことがある」が9.7%であり、被害、加害の経験者、友人関係トラブルの経験者が1割程度いることが明らかになった。ほとんど全ての項目で学年が上がるにつれて、トラブルの経験者が増加していた。「親に話しにくいサイトを見たことがある」「ゲームやアプリでお金を使いすぎたことがある」などの項目は男子の方が多く、「インターネットで知り合った同性とあったことがある」は女子に多く、性別による違いが見られることも明らかになった。

表1 非行傾向行為の経験者（%）

	2002年度	2007年度	2012年度	2017年度
1) タバコをすう	8.0	5.5	3.5	1.7
2) 病気などの理由がないのに学校をさぼる	9.3	10.3	7.5	11.3
3) 親にかくれて酒やビールを飲む	7.7	6.0	4.1	2.2
4) 子どもだけで夜おそくまで街の中で遊ぶ	17.4	18.9	16.6	16.9
5) 店の品物をお金を払わずにもってくる	6.4	2.9	2.0	1.4
6) よその人の自転車を盗んだり、かっぺに使ったりする	5.8	2.8	1.8	0.5
7) 家のお金を親にだまって持ち出す	—	5.3	4.3	4.4
8) 親の許可なく外泊する	—	4.7	2.8	1.8

7) 8) の項目は、2002年度には実施せず

表2 インターネットに関わるトラブルの経験率(%)

	全体	1年男子	1年女子	2年男子	2年女子	3年男子	3年女子	内閣府調査 (2016)
悪口や嫌がらせのメッセージやメールを送られていたり、書き込みをされたことがある	10.0	6.5	11.9	4.9	12.1	13.8	12.4	2.0
悪口や嫌がらせのメッセージやメールを送ったり書き込みをしたことがある	6.8	5.9	6.6	5.5	6.5	10.1	6.2	1.0
SNSサイトなどに自分や他人の情報(名前・写真・メールアドレスなど)を書き込んだことがある	8.2	2.7	6.6	3.6	13.6	8.4	14.2	1.8
親に話しにくいサイトを見たことがある	14.3	6.8	5.3	15.8	12.7	30.2	14.2	1.6
ゲームやアプリで、お金を使いすぎたことがある	6.9	5.9	0.9	8.8	4.7	15.9	4.8	1.6
プライバシーを侵害されたり、差別的な内容が掲載されているサイトにアクセスすることがある	3.5	2.7	0.6	1.9	3.2	7.8	4.6	0.3
自分が知らない人やお店などからメッセージが送られてきたことがある	32.2	15.6	28.5	26.6	38.3	36.9	46.5	9.9
迷惑メッセージやメールが送られてきたことがある	36.4	21.6	32.9	30.8	39.6	38.9	54.1	14.2
インターネットで知り合った人とメッセージやメールなどのやりとりをしたことがある	25.8	11.2	18.6	18.4	31.7	31.7	42.5	10.7
インターネットで知り合った同性とあったことがある	5.8	0.9	3.4	2.2	8.6	6.3	13.4	2.6
インターネットで知り合った異性とあったことがある	3.5	0.9	1.9	1.9	5.6	5.5	5.1	0.7
インターネットで知り合った人との人間関係で悩んだことがある	4.6	1.2	1.9	2.7	7.1	5.2	9.1	0.7
インターネットにのめりこんで勉強に集中できなかったり、睡眠不足になったことがある	33.5	25.4	24.5	28.0	37.0	39.9	45.6	11.6
インターネット上で友だちとトラブルになったことがある	9.7	5.9	8.5	4.4	11.5	8.9	10.5	-

本研究の結果から中学生の SNS に関連したトラブルの現状が示され、中学校における問題行動が変化していることが明らかになった。今後、非行傾向行為と SNS トラブルとの関連のあり方を明らかにしていく予定である。